

授業科目名	動物臨床看護学総論	科目コード	261049		
開講クラス	動物看護師学科	コース	動物看護師コース	学 年	3年
担当教員	猪野 亜里沙				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無) 実務経験内容 愛玩動物看護師 ペット栄養管理士 動物臨床栄養アドバイザー1級 大学卒業後約1年間動物園で勤務				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1単位	
使 用 テキスト1	書 名	愛玩動物看護師の教科書第5巻			
	著 者	編：緑書房編集部			
	出版社	株式会社緑書房			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	動物看護者の倫理綱領 今からはじめる動物看護過程				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標> 動物看護過程の一連のプロセスを学び、事例ごとの個別性に重きを置いた動物看護の基本的な考え方を修得する。</p>					
<p><授業の概要・授業方針> 動物看護過程の流れを学び動物看護がどのように進められていくのかを考える。動物看護の基本的な考え方を学び、動物に対してのケアの仕方や記録方法なども修得していく。各事例を通して、動物看護過程、動物看護記録について学ぶ。</p>					
<p><成績基準・評価基準> 優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60~100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p>					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> 動物看護学概論</p>					

授業科目名		動物臨床看護学総論
回	授業内容	備考
1	授業概要説明 第1章 動物看護業務 動物看護とマネジメント	
2	看護ケア・看護業務のあり方と組織、動物看護業務	
3	リスクマネジメント	
4	第2章 動物看護過程の展開 動物看護過程の展開、アセスメント①情報収集項目	
5	アセスメント②情報収集におけるコミュニケーション	
6	動物看護診断・計画・実践・評価	
7	第3章 診療記録と動物看護記録	
8	第4章 入院動物の看護 準備から受け入れまで、入院環境の確認、衛生管理	
9	観察ポイント、食事管理	
10	動物を扱う際の注意点、動けない動物のケア	
11	退院するとき、家庭での継続看護を視野に入れた退院計画・指導	
12	動物看護過程 事例編①	動物看護過程
13	// ②	//
14	// ③	//
15	前期まとめ	
16	前期復習 事例編④	
17	第5章 若齢動物の看護	
18	第6章 高齢動物の看護	
19	第7章 在宅医療における動物看護	
20	第8章 終末期にある動物の看護 終末期医療とは、ターミナルケアにおける愛玩動物看護師の役割	
21	ホスピスケアと緩和ケア、QOL と在宅ケア、 グリーフケア、エンゼルケア	
22	動物看護過程 事例編④	動物看護過程
23	// ⑤	//
24	// ⑥	//
25	動物看護過程 事例編⑦	動物看護過程
26	// ⑧	//
27	// ⑨	//
28	// ⑩	//
29	総まとめ	
30	//	